DST-i

トラック・バス用ソフト
（日野車用）
取扱説明書

【DST-iトラック・バス用ソフト（日野車用）をご利用にあたって】

・作業サポートのメニューには、選択した車両ではサポートしていない作業サポート項目が表示される場合があります。
・DST-iで対応している作業サポート項目であっても、車種や年式によっては対応していない場合があります。
・作業サポート機能をご利用になる場合には、車両の修理書およびDST-i画面に表示される内容に従って、正しく実施してください。

株式会社デンソー

重要

Product Name: DST-i Truck&Bus Software (for HINO Vehicle)
Number of License: One

お客様へ：

以下のソフトウェア使用許諾契約（以下「本契約」）を注意してお読み下さい。ソフトウェア使用許諾契約は契約書です。製品のソフトウェア「DST-i トラック・バス用ソフト（日野車用）」及びその関連資料は、著作権法及び国際条約の条項によって保護されています。お客様は、製品またはその一部をインストールまたは使用する前に本契約に同意する必要があります。もし、お客様が本契約の条項を承諾されない場合、お客様は本製品を使用することができません。

ソフトウェア使用許諾契約

製品のソフトウェア「DST-i トラック・バス用ソフト（日野車用）」及びその関連資料（以下「本ソフトウェア」）は、株式会社デンソー（以下「弊社」）またはそのライセンサーの著作物です。本ソフトウェアは、以下の条項への同意により弊社からお客様に使用許諾されるものであり、販売または譲渡されるものではありません。
お客様が個人で本ソフトウェアを使用される場合、「お客様」は個人を意味します。お客様が職員、従業員、代理人またはその他社員（関連会社の社員）として本ソフトウェアを使用される場合、「お客様」は法人を意味します。本契約は、お客様が本契約に同意した日をもって発効するものとします。

１．許諾権利

弊社は、お客様に対して、お客様が車載電子制御システムの故障診断を行う目的（以下「本目的」）の為に、本ライセンスに対するライセンス契約から1年間、本ソフトウェアを１台のDST-iハードウェア（以下「本ハードウェア」）にインストールし、使用する権利を許諾します。

２．制限

(1) お客様は、本目的以外の目的の為に、本ソフトウェアをインストールまたは使用することはできません。
(2) お客様は、本ソフトウェアを、複数のハードウェアにより使用することはできません。
(3) お客様は、本ソフトウェアを譲渡、貸与、レンタル、リース、販売、再実施許諾またはその他の方法で第三者（お客様が本契約と全てのソフトウェアを譲渡し、譲受人は永久に本契約の全ての条項に同意するとしても）に移転することはできません。
(4) お客様は、本ソフトウェアをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル、複製、併合、改変または変換することはできません。
(5) お客様は、本ソフトウェアの構成要素からデンソーの著作権や登録商標、その他の所有者の情報を取り除いて不明瞭にすることはできません。
(6) お客様は、(i)核兵器、化学兵器、生物兵器、ミサイル兵器等の大量破壊兵器の設計、開発、製造、蓄積及び使用(ii)その他、軍事活動への使用(iii)これらの活動を援助するいかなる使用、を含む国際的な平和と安全を脅かす目的での使用に関して、デンソーから提供されたソフトウェアおよび技術、その他の製品の製造または開発に関わるソフトウェアおよび技術を使用する事はできません。
(7) お客様は、上記の活動に関する知識や推察力のある第三者や上記の活動に関与するいかなる者に、直接的にも間接的にも本ソフトウェアを販売や輸出、使用許諾、貸与、譲渡、開示またはその他の手段で提供する事はできません。
(8) お客様は、本ソフトウェア、関連技術その他一切の情報およびその複製物を、日本国法および関連省令或いは条例が禁止する国或いは地域へ直接或いは間接的に持ち出すこと、或いは輸出することはできません。
(9) 本ソフトウェアを日本国外で使用することはできません。
(10) お客様は、弊社の公式ウェブページから本ソフトウェアを違法にダウンロードしてはいけません。もし違法にダウンロードした場合は、アクセスキーが無効になります。

３．契約違反

本ソフトウェアを権限なくインストール、複製または使用することは厳正な民事裁判の結果、刑罰を生じる可能性があり、最大限可能な範囲で告訴します。
お客様が、本契約の条項に違反した場合、お客様の所持する全ての媒体から本ソフトウェアを消去または破棄するものとし、本契約で許諾されるお客様の全ての権利は、自動的に解除されるものとします。この場合、当該解除は弊社のお客様に対する損害賠償請求を妨げるものではありません。

４．免責

本ソフトウェアは、いかなる保証も付されず「現状のまま」で提供されるものです。弊社による本ソフトウェアの提供または本契約下の権利許諾は、第三者の知的財産権を侵害しないことを保証するものではありません。弊社は、本ソフトウェアの特定用途への適合性及び商品性を保証しません。弊社は、本ソフトウェアの瑕疵に関していかなる責任も負いません。弊社は、本ソフトウェアまたはその一部に起因して発生する、或いは本ソフトウェアをインストール、使用するまたは使用できないことに起因して発生する直接的、間接的、特別、付随的、派生的またはその他一切の損害について賠償責任を負いません。

５．準拠法

本契約は、その有効性、解釈及び履行を含め、全ての事項に関して、法律上の紛争に関わらず日本国法に準拠するものとします。

６．仲裁

本契約に起因するいかなる紛争でも、国際商業会議所の調停と仲裁のルールに従った仲裁により最終的に解決するものとします。仲裁裁判の裁定は最終的かつ当事者を拘束するものとします。仲裁裁判は、日本の東京で執り行います。

はじめに

このたびは、DST-i トラック・バス用ソフト（日野車用）（以下、「DST-i トラック・バス用ソフト（日野車用）」）をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用の前に、本書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

DST-i トラック・バス用ソフト（日野車用）は、DST-i（以下、「DST-i」）の LCD 付きモデル用ソフトウェアです。
DST-i の LCD なしモデルおよび DST-i 以外のハードウェアでは使用できません。
DST-i トラック・バス用ソフト（日野車用）をご利用になるには、別途市販の SD メモリーカードが必要になります。

安全にお使いいただくために

- 本製品は、適切な訓練を受け、技能を身につけた自動車専門技術者により使用されるものです。以下、取扱説明書を通じて示されている安全メッセージは、本製品を使用する際に十分注意すべきことを使用者に促すものです。
- 車両の診断・整備には、作業を行う個人の技能とともに、多種多様な作業手順、技術、工具、部品などを使用し様々な結果が考えられるため、それらすべての状況を網羅するアドバイスや安全メッセージを提示することはできません。従って、診断システムについて十分な知識を持つことは自動車専門技術者の責任です。適切な診断・整備の方法や処置のために活用し、あなたの安全、作業場にいる他の人の安全、加えて、診断する車両や装置の安全を損なわないよう、適切な方法で作業を行うことが重要です。
- 本製品を使用する前提として、使用者は車両システムを十分理解しているものと想定しています。本製品を、適切、安全、正確に使用するためには、本製品の操作方法だけでなく、車両システムの原理も十分理解することが必要です。

本書では、警告・注意を促す内容や禁止の行為に記号を用いています。その表示と意味は次のとおりです。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告	誤った取扱いにより、死亡や重傷などの重大な事故に結び付く可能性が大きいもの。
⚠ 注意	誤った取扱いにより、傷害を負う可能性、または物的傷害の可能性があるもの。状況によっては重大な結果に結び付く可能性があるもの。
禁止	取扱いにおいて、禁止となる行為。
強制	取扱いにおいて、遵守しなければならない行為。

製品取り扱い上の警告・注意

⚠警告

- 「安全な診断を行うためには」に記載されている注意事項に従い、診断・修理作業を実施してください。
  参照：P.v 安全な診断を行うためには（安全にお使いいただくために）
- 本製品を使用する前には、診断する車両または装置のメーカーにより提供されている安全メッセージや適用診断手順も参照し、それに従ってください。
  注意事項に従わない場合、事故を引き起こす恐れがあります。
- 走行中に作業をしないでください。
  事故になる危険があります。
- ケーブルは、作業者または運転制御装置に絡まるような取り回し方をしないでください。
  事故を引き起こす恐れがあります。
- 発熱、発火、破裂または感電の原因となりますので、以下のことを必ず守ってください。
  -本製品を分解、改造しないでください。
  -本製品の定格電圧を超える電源に接続しないでください。
  -プローブなどを、定格を超える電圧部分に接続しないでください。

⚠注意

- 作業を実施する前に、車輪に輪止めをして動かないようにしてください。
  事故を引き起こす恐れがあります。
- 車両の下などの目に見えにくい場所で作業する場合、必ずキースイッチ（イグニションスイッチ）を OFF にし、車両が絶対に動かないようにしてください。
  事故を引き起こす恐れがあります。
- エンジン始動や車両を移動する際は、周りに他の作業者がいないことを確認してから行ってください。
- ECU やインジェクタには 100V を超える高電圧が発生しています。作業を行う際は、感電に十分注意してください。
- 部品を取り外す際は、バッテリーのアース線を取り外してから作業してください。
- コネクタまたは車両の電気端子を接続したり取り外す際は、特別な指示がない限り、必ずキースイッチ（イグニションスイッチ）を OFF にしてください。
  車両側電気回路の損傷を引き起こす恐れがあります。
- 回転物の近くで作業を行う際は、安全メガネや保護衣服を着用してください。
  回転するエンジンにより、部品等が飛散し、事故を引き起こす恐れがあります。
- エンジンが冷えているとき以外は、ラジエータキャップを取り外さないでください。
  高温で加圧されたエンジン冷却水を浴びる恐れがあります。
- 排気装置、マニホールド、エンジン、ラジエータなどの高温になる部分に素手で触れないでください。
  やけどの原因となります。
- 高温のエンジン・部品を触れたり、扱う際は、手袋を使用してください。
- エンジンの回転中は、本製品のケーブルなどをエンジンルームの上を通して作業しないでください。
  ベルトやプーリーにより、ケーブル・衣類などが巻き込まれ、事故を引き起こす恐れがあります。
- 水がかかるような場所で作業しないでください。
- 本製品を落としたり強い衝撃を与えたりしないでください。
- 本製品に接続したケーブルで本製品を持ち上げたり、引っ張ったりしないでください。移動や設置の際は本製品を持って移動してください。
- 本製品に接続しているコネクタに荷重をかけないでください。
  故障の原因となります。
- 使用する前に、本製品に異物の付着やコネクタピンの破損がないか点検してください。

安全な診断を行うためには

- バッテリーの上に金属工具を置かないでください。
- バッテリーの近くでは火花を起こさないでください。
  バッテリーガスが発火する恐れがあります。
- 火のついたタバコ、スパーク、裸火、その他の発火源は、車両およびバッテリーから遠ざけてください。
- バッテリー・ケーブルを取り外す前には、必ずキースイッチ（イグニションスイッチ）を OFF にし、ヘッドライトやその他のアクセサリーを OFF にしてください。
- 電気システム・コンポーネントを整備点検する前には、必ずバッテリーのアース線を取り外してください。
- バッテリーは、金属製の装飾品を溶損する程の高い短絡電流を流すことができます。バッテリーの近くで作業する前に、指輪、腕輪、時計などの装飾品を取り外してください。
  事故を引き起こす恐れがあります。
- バッテリーを取り扱う作業者や近くで作業している人は、安全メガネや保護手袋を使用してください。
- バッテリーを取り扱う場合は、近くにたくさんの新鮮な水と石鹸を用意してください。万がーバッテリー液が皮膚、衣類、または目に入った場合は、該当部分を石鹸水で 10 分間洗ってください。そして、直ちに医療機関で診察、治療を受けてください。
- バッテリーの近くで作業している間は、目を直接こすったり、触れたりしないでください。
  バッテリー液により、目や皮膚にやけどをする恐れがあります。
- ジャンパ・ワイヤまたは工具で、バッテリー端子間の電気接続を行わないでください。
- 電力を有しているか、有しているかもしれない電気端子を接地しないでください。
  車両側電気回路の損傷を引き起こす恐れがあります。
- エンジンを始動して作業する際は、排気ガスを強制的に屋外へ排気する設備がある場所で使用してください。
  エンジン排気ガスには、無臭の致死的ガスが含まれており、中毒により、死亡または重傷にいたる可能性があります。
- 地下ピットや密閉された屋内のように、爆発性蒸気が集まる環境で、本製品を使用しないでください。
- 作業中は、喫煙したり、マッチをすらないでください。
  バッテリーガスや爆発性のガスが発火する恐れがあります。
- 診断を行っているときには、引火性のあるスプレーや洗浄用スプレーなどを使用しないでください。
- 万が一の爆発、爆発に伴う火災に備え、ガソリン、化学薬品および電気火災用の乾燥化学消化器を作業場に備えてください。
- 作業者や近くで作業している人は、安全メガネと保護衣服を使用してください。
  車両システムの故障や誤動作により、燃料、油蒸気、高温蒸気、有毒排気ガス、酸、冷媒、その他の異物を排出する恐れがあります。

目次

1 起動と終了

1-1 起動 1
1-2 終了 3

2 DST-i トラック・バス用ソフト（日野車用）の操作

2-1 画面の構成 4
2-2 基本操作 5
2-3 メインメニュー 6
2-4 診断機能 7
システム選択 7
故障コード読出 9
故障コード消去 12
作業サポート 13

3 本体設定

明るさ設定 15
ブザー設定 15
プリンタ設定 16

4 エラーが発生したら

4-1 通信エラー 17
4-2 画面のフリーズ 18

1 起動と終了

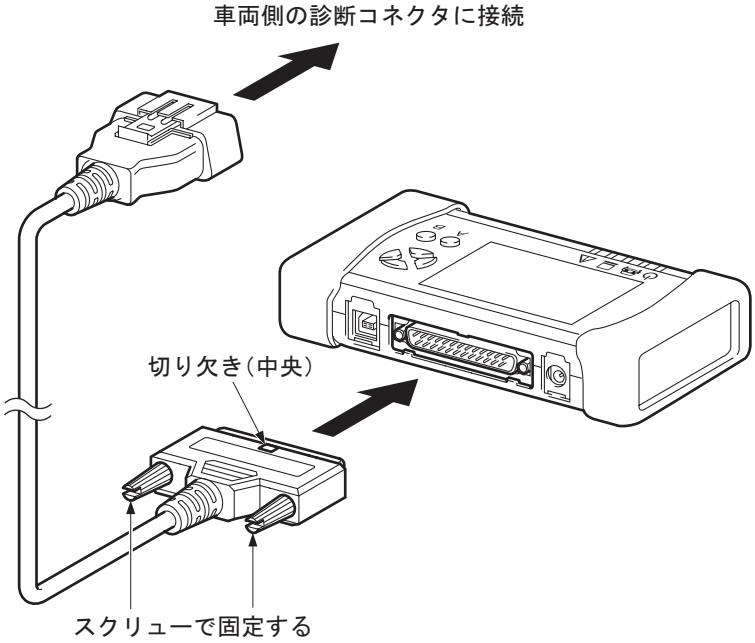
1-1 起動

1. DST-i トラック・バス用ソフト（日野車用）がインストールされた SD メモリーカードを DST-i に挿入します。

ｱﾄﾞﾊﾞｲｽ

- SD メモリーカードの挿入については、LCD 付き DST-i 用ハードウェア取扱説明書を参照してください。
- DST-i トラック・バス用ソフト（日野車用）のインストール方法については、ライセンス証に記載しているダウンロードサイトを参照してください。

2. DST-i と車両側の診断コネクタをデータリンクケーブルで接続します。



T02005J

⚠注意

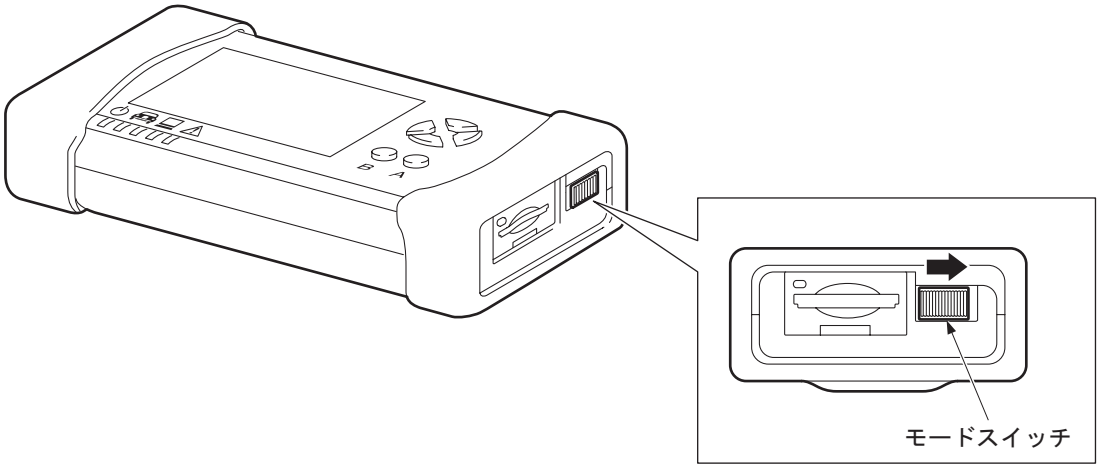
- DST-i 専用のデータリンクケーブル以外は使用しないでください。
- 接続する前に、各コネクタに異物の付着やコネクタピンの破損がないか確認してください。
- データリンクケーブルを DST-i および車両側の診断コネクタへ接続する場合は、コネクタの向きに注意し、まっすぐ静かに接続してください。
  誤った向きで接続しようとしたり、傾いた状態で差し込んだ場合、コネクタの端子が破損し、車両や DST-i に異常を引き起こす原因となる恐れがあります。
- DST-i に接続しているコネクタに荷重をかけないでください。
  荷重をかけた場合、コネクタの端子が破損し、車両や DST-i に異常を引き起こす原因となる恐れがあります。

3. 車両のキースイッチ（イグニションスイッチ）を ON にします。

ｱﾄﾞﾊﾞｲｽ

- 車両のキースイッチ（イグニションスイッチ）が OFF または ACC の状態では、車両と通信することができません。DST-i を使用する際は、キースイッチ（イグニションスイッチ）を ON またはエンジンを始動させてください。

4. DST-i のモードスイッチを ON にします。
オープニング画面が表示されます。



T01897J

T02009J

オープニング画面

ｱﾄﾞﾊﾞｲｽ

- モードスイッチを ON にすると、DST-i の電源インジケータが緑に点灯します。

1-2 終了

1. DST-i トラック・バス用ソフト（日野車用）で車両との通信を終了させます。

⚠注意

- 作業サポートでアクチュエータを駆動中に DST-i のモードスイッチを OFF にしたり、データリンクケーブルを取り外したりすると、アクチュエータが駆動状態のままになる場合があります。必ず作業サポートを終了させてから、終了処理してください。

2. DST-i のモードスイッチを OFF にします。

3. 車両のキースイッチ（イグニションスイッチ）を OFF にします。

4. データリンクケーブルを DST-i と車両側の診断コネクタから取り外します。

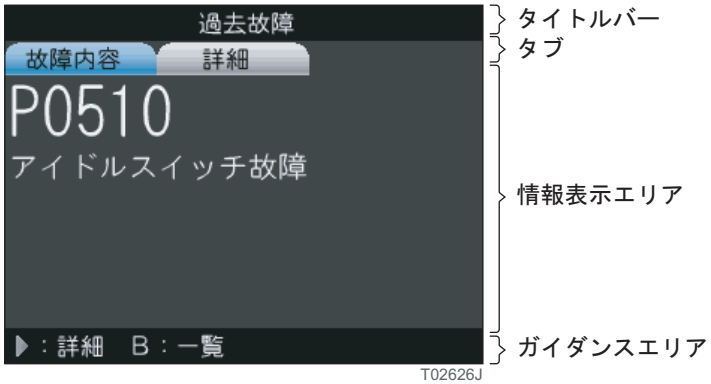
⚠注意

- **データリンクケーブルを DST-i および車両側の診断コネクタから取り外す場合は、コネクタに対してまっすぐ静かに引き抜いてください。**
  傾いた状態で引き抜いた場合、コネクタの端子が破損し、車両や DST-i に異常を引き起こす原因となる恐れがあります。
- **引き抜く際は、コードの部分ではなく、必ずコネクタの部分を持って引き抜いてください。**
  コードの部分を持って引き抜いた場合、ケーブルが断線する恐れがあります。

2 DST-i トラック・バス用ソフト（日野車用）の操作

2-1 画面の構成

DST-i トラック・バス用ソフト（日野車用）の画面の構成は、以下のとおりです。



T02626J

画面の構成

- **タイトルバー**

  現在表示中の画面タイトルが表示されます。

T02627J

タイトルバー

- **タブ**

  現在表示中の画面内の選択可能な項目が表示されます。

T02628J

メインメニュー画面

ｱﾄﾞﾊﾞｲｽ

- 車種や画面によって、タブの有無や表示される項目は異なります。

- **ガイダンスエリア**

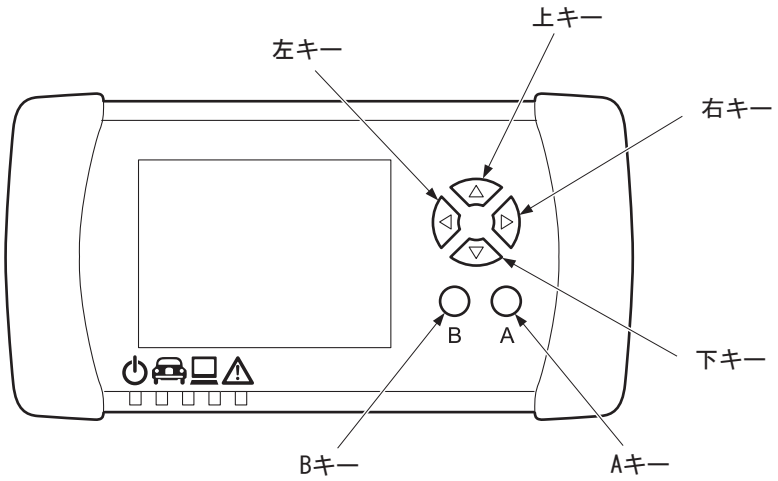
  現在表示中の画面に対する操作ガイダンスが表示されます。

T02629J

メインメニュー画面

2-2 基本操作

DST-i には、6 つの操作キーが配置されています。



T02469J

画面によって、操作キーの機能は異なります。
ガイダンスエリアに表示される操作ガイダンスに従って操作してください。
B キーを押したときの動作は、特に操作ガイダンスの表示がない場合は 1 つ前の画面に戻ります。（一部画面を除く）

2-3 メインメニュー

オープニング画面が表示されている状態で、いずれかのキーを押すと、メインメニュー画面が表示されます。

T02634J

メインメニュー画面

ｱﾄﾞﾊﾞｲｽ

- DST-i トラック・バス用ソフト（日野車用）がインストールされた SD メモリーカードが挿入されていない場合は、メインメニュー画面に「日野車ソフト」は表示されません。
- DST-i スタンダードソフト（別売）がインストールされた SD メモリーカードが挿入されていない場合は、メインメニュー画面に「スタンダードソフト」は表示されません。
- 1 枚の SD メモリーカードに DST-i トラック・バス用ソフト（日野車用）と DST-i スタンダードソフト（別売）の両方をインストールすることができます。

メインメニュー画面から選択可能な機能について説明します。

機　能	内　　容
日野車ソフト	故障コードの読出／消去、作業サポート機能により、車両診断・整備に役立てることができます。
スタンダードソフト	DST-i スタンダードソフト取扱説明書を参照してください。
本体設定	DST-i の設定を変更し、カスタマイズすることができます。

2-4 診断機能

システム選択

故障診断する車両情報やシステムを選択します。

1. メインメニュー画面で「日野車ソフト」を選択し、A キーを押します。
   車両分類選択画面が表示されます。

T02634J

メインメニュー画面

T02635J

車両分類選択画面

ｱﾄﾞﾊﾞｲｽ

- DST-i トラック・バス用ソフト（日野車用）のバージョンによって、表示される車両分類は異なります。

2. 車両分類選択画面で故障診断を行う車両の分類を選択し、A キーを押します。
   排出ガス記号選択画面が表示されます。

T02636J

排出ガス記号選択画面

ｱﾄﾞﾊﾞｲｽ

- DST-i トラック・バス用ソフト（日野車用）のバージョンおよび上位メニューで選択した内容によって、表示される排出ガス記号は異なります。

3. 排出ガス記号選択画面で故障診断を行う車両の排出ガス記号を選択し、A キーを押します。
システム区分選択画面が表示されます。

システム区分選択画面

ｱﾄﾞﾊﾞｲｽ

- DST-i トラック・バス用ソフト（日野車用）のバージョンおよび上位メニューで選択した内容によって、表示されるシステムは異なります。

4. システム区分選択画面で故障診断を行うシステムを選択し、A キーを押します。
故障診断メニュー画面が表示されます。

故障診断メニュー画面

ｱﾄﾞﾊﾞｲｽ

- 車種やシステムによって、故障診断メニュー画面に表示される項目は異なります。

故障コード読出

故障コードとは、車両の ECU の自己診断機能によって、故障の系統や異常な状態を検出し、ユーザや整備メカニックに知らせるコードのことです。

故障コードは、故障系統毎に分けられているため、故障原因の特定に役立てることができます。
DST-i トラック・バス用ソフト（日野車用）では、現在の故障コード、過去の故障コード、判定中の故障コードを表示することができます。
故障コードには以下の種類があります。

故障コードの種類	内　　容
現在	現在発生していると思われる故障コードです。
過去	過去に検出した故障コードです。
判定中	エミッション関連で、故障コード検出には至っていないが、故障の可能性があることを示す故障コードです。

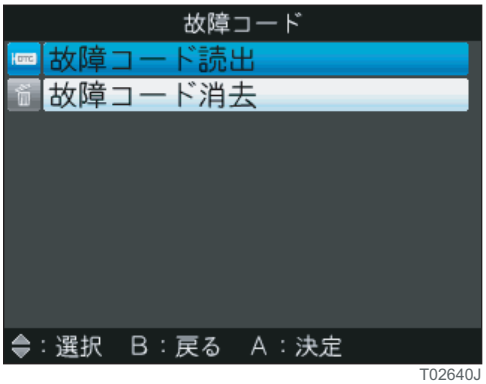
ｱﾄﾞﾊﾞｲｽ

- 車種やシステムによって、サポートしている故障コードの種類は異なります。

1. 故障診断メニュー画面で「故障コード」を選択し、A キーを押します。
   故障コードメニュー画面が表示されます。

T02638J

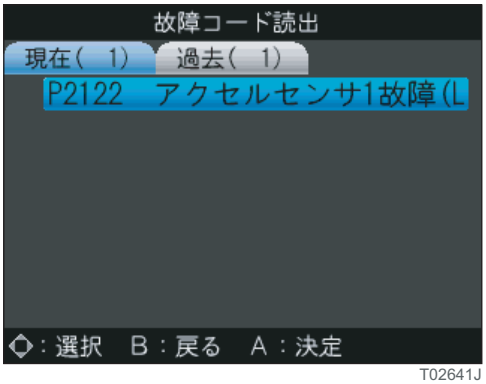
故障診断メニュー画面



T02640J

故障コードメニュー画面

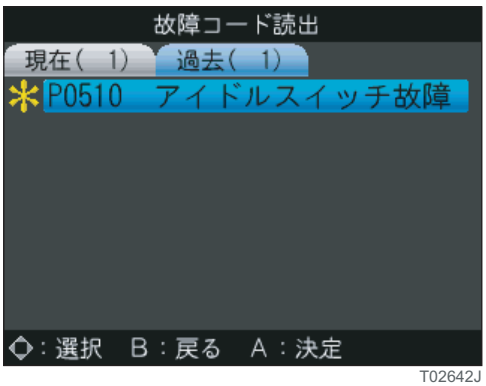
2. 故障コードメニュー画面で「故障コード読出」を選択し、A キーを押します。
   故障コード表示画面が表示されます。



T02641J

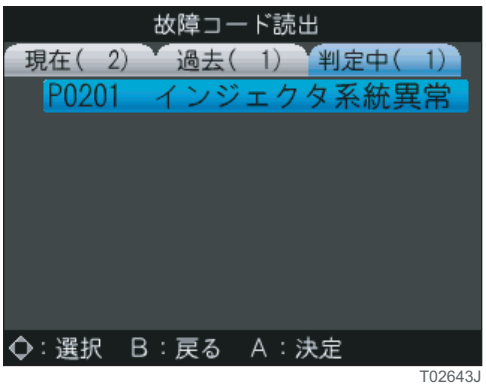
故障コード表示画面
（現在の故障コード一覧）

3. **故障コード表示画面（現在の故障コード一覧）で右キーを押します。**
タブが「過去」に切り替わり、過去の故障コード一覧が表示されます。
さらに故障コード表示画面（過去の故障コード一覧）で右キーを押します。
タブが「判定中」に切り替わり、判定中の故障コード一覧が表示されます。



T02642J

故障コード表示画面
（過去の故障コード一覧）



T02643J

故障コード表示画面
（判定中の故障コード一覧）

ｱﾄﾞﾊﾞｲｽ

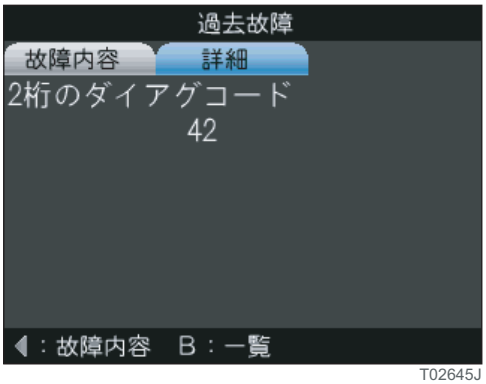
- **右キー、左キーで一覧表示を切り替えることができます。**
- **車種やシステムによって、サポートしている故障コードの種類は異なります。**
  サポートしている故障コードの種類のみタブが表示され、故障コードの一覧を表示することができます。

4. **故障コード表示画面（過去の故障コード一覧）で任意の故障コードを選択し、A キーを押します。**
故障コード詳細表示画面が表示されます。

T02644J

故障コード詳細表示画面
（故障内容）

5. 故障コード詳細表示画面で右キーを押します。
詳細情報（2 桁のダイアグコード）が表示されます。



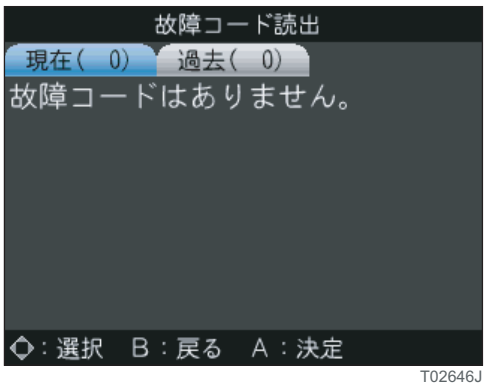
故障コード詳細表示画面
（詳細情報）

ｱﾄﾞﾊﾞｲｽ

- 詳細情報は、過去の故障コード一覧からしか表示できません。
  また、車種やシステムによって、詳細情報が表示されない場合があります。
- 故障コードメニュー画面に戻るには、B キーを押して 1 画面ずつ戻ってください。

■ 故障コードが記憶されていない場合

ECU に故障コードが記憶されていない場合は、故障コード表示画面にメッセージが表示されます。



故障コード表示画面

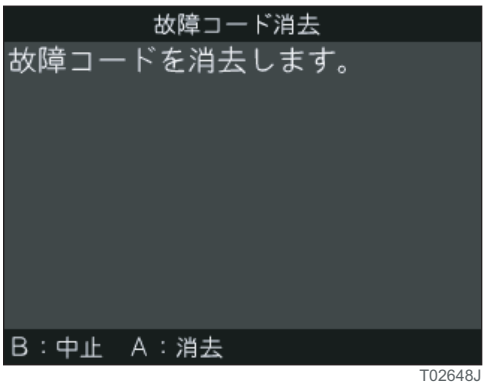
故障コード消去

ECU に記憶されている故障コードを消去することができます。

1. 故障コードメニュー画面で「故障コード消去」を選択し、A キーを押します。
   故障コード消去画面が表示されます。

T02647J

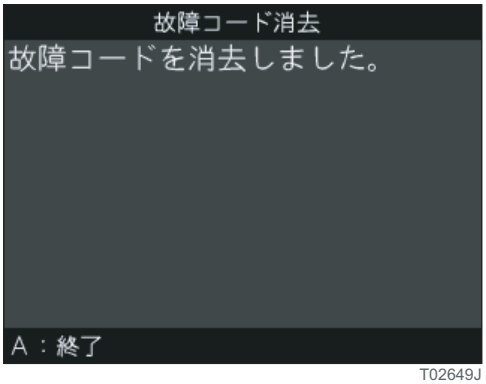
故障コードメニュー画面



T02648J

故障コード消去画面

2. 故障コード消去画面で A キーを押します。
   故障コードが消去された後、消去完了メッセージが表示されます。



T02649J

故障コード消去完了画面

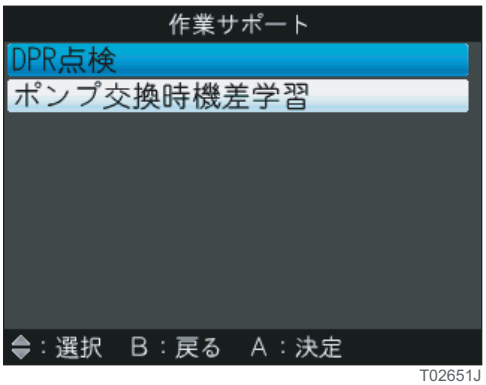
3. 故障コード消去完了画面で A キーを押します。
   故障コードメニュー画面に戻ります。

作業サポート

作業サポートでは、DPR 点検やポンプ交換時機差学習を実施することができます。

1. **故障診断メニュー画面で「作業サポート」を選択し、A キーを押します。**
   作業サポートメニュー画面が表示されます。

故障診断メニュー画面



作業サポートメニュー画面

2. **作業サポートメニュー画面で実施する作業サポートを選択し、A キーを押します。**
   「DPR 点検」を選択した場合は、DPR 点検メニュー画面が表示されます。

DPR点検メニュー画面

作業サポートメニュー画面から選択可能な機能について説明します。

機　能		内　　容
DPR 点検	DPR 状態表示	DPR 状態をモニタすることができます。 DPR 状態により、DPR の点検および洗浄の必要性を確認します。
	DPR 状態リセット	DPR 状態をリセットすることができます。
	DPR 強制再生	DPR を強制的に再生することができます。
	DPR 差圧モニタ	エンジン回転数と DPR 差圧を確認することができます
ポンプ交換時機差学習		サプライポンプを修理、交換した際、エンジン ECU 内に記録されている学習値を更新することができます。

ｱﾄﾞﾊﾞｲｽ

- **車種やシステムによって、使用できる機能は異なります。**
  使用できない機能は、メニューに表示されません。

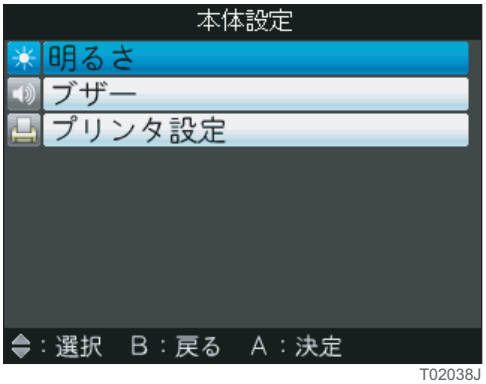
3 本体設定

DST-i の設定を変更し、カスタマイズすることができます。

1. **メインメニュー画面で「本体設定」を選択し、A キーを押します。**
   設定メニュー画面が表示されます。

T02653J

メインメニュー画面



T02038J

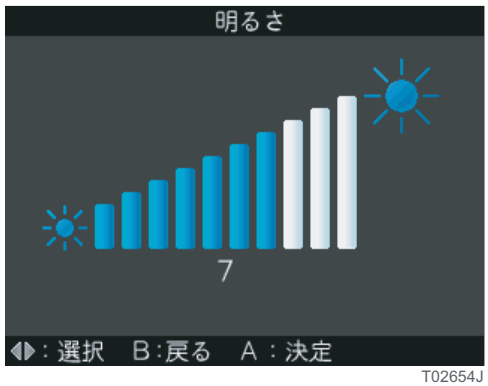
設定メニュー画面

2. **設定メニュー画面で設定する項目を選択し、A キーを押します。**
   選択した項目の設定画面が表示されます。

明るさ設定

明るさ設定では、画面のバックライトの輝度を調整することができます。

1. 明るさ設定画面で右キーまたは左キーを押して希望の明るさに合わせ、A キーを押して決定します。
   A キーを押さずに B キーを押すと、変更はキャンセルされます。



T02654J

明るさ設定画面

ｱﾄﾞﾊﾞｲｽ

- 現在設定されている明るさの数値が画面に表示されます。

ブザー設定

ブザー設定では、DST-i 操作時のブザー音の有無を設定することができます。

1. ブザー設定画面で右キーまたは左キーを押して希望する設定にし、A キーを押して決定します。
   A キーを押さずに B キーを押すと、変更はキャンセルされます。

T02039J

ブザー設定画面

ｱﾄﾞﾊﾞｲｽ

- 現在設定されているブザー音の ON・OFF が画面に表示されます。

プリンタ設定

プリンタ設定では、DST-i 用モバイルプリンター（以下、「Bluetooth プリンタ」）の登録とテスト印刷を行うことができます。

ｱﾄﾞﾊﾞｲｽ

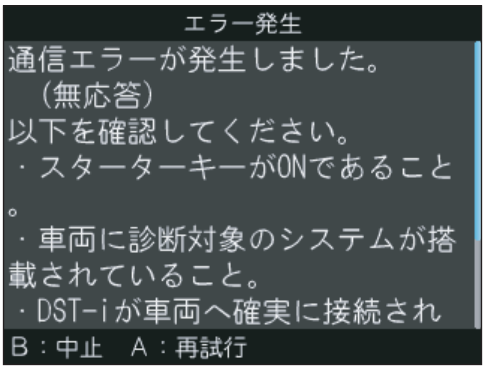
- DST-i トラック・バス用ソフト（日野車用）では、Bluetooth プリンタを使用することはできません。
- Bluetooth プリンタは、DST-i スタンダードソフトをご利用時に使用できます。
  プリンタ設定については、DST-i スタンダードソフト取扱説明書を参照してください。

4 エラーが発生したら

4-1 通信エラー

DST-i トラック・バス用ソフト（日野車用）を使用中に通信エラーが発生した場合、下記のエラーメッセージ画面が表示されます。

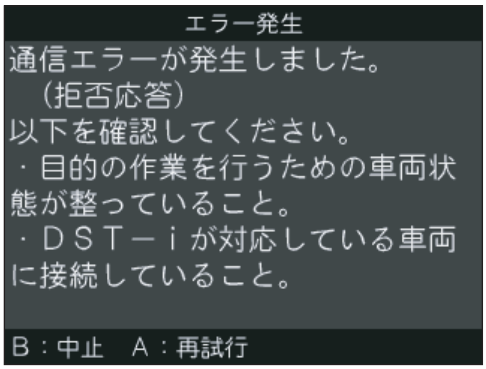
通信エラーA



T02655J

エラーメッセージ画面
（無応答）

通信エラーB



T02656J

エラーメッセージ画面
（拒否応答）

通信エラー が発生したときの対処方法は、まず A キーを押して再試行します。
その結果、再び通信エラーが発生した場合は、以下の通り、通信エラーの発生を確認します。

■ 通信エラー A

通信エラー A は、DST-i からの要求に対してシステム（ECU）が応答しない場合に表示されます。
原因としては、以下が考えられます。

- 車両のキースイッチ（イグニションスイッチ）が ON ではない。
- データリンクケーブルが接続されていない、または接触不良。
- 車両に診断対象のシステムが搭載されていない。
- DST-i トラック・バス用ソフト（日野車用）が当該のシステムに対応していない。

■ 通信エラー B

通信エラー B は、DST-i からの要求に対してシステム（ECU）から拒否応答があった場合に表示されます。
原因としては、以下が考えられます。

- 実施しようとしている作業に対して、車両側の条件が整っていない。

  例えば以下の場合が考えられます。
  メーカおよび車両によって、「故障コード消去」はエンジン停止中しか実施できない場合があるが、作業ガイダンスに従わず、エンジン回転中に実施した場合など。

上記を確認しても問題が解消されない場合は、ご購入店もしくは最寄りの株式会社デンソーセールスまでお問い合わせください。

4-2 画面のフリーズ

DST-i トラック・バス用ソフト（日野車用）を使用中に画面が動かなくなった場合は、以下の手順で対処します。

1. **DST-i のモードスイッチを OFF にします。**
   モードスイッチを OFF にしても画面のフリーズが解消されない場合は、ご購入店もしくは最寄りの株式会社デンソーセールスまでお問い合わせください。

2. **DST-i のモードスイッチを ON にして再起動します。**
   再起動しても画面のフリーズが解消されない場合は、ご購入店もしくは最寄りの株式会社デンソーセールスまでお問い合わせください。

株式会社デンソーセールス

株式会社デンソーセールス	〒150-0046	渋谷区松濤 2 丁目 15 番 13 号	03(6367)9666
北海道支社	〒063-0002	札幌市西区山の手 2 条 7 丁目 2 番 27 号	011(614)3514
東北支社	〒983-0036	仙台市宮城野区苦竹 2 丁目 6 番 1 号	022(238)9915
青森支店	〒038-0003	青森市大字石江字江渡 18 番 34 号	017(761)1177
関東支社	〒338-0013	さいたま市中央区鈴谷 4 丁目 4 番 1 号	048(840)1177
栃木支店	〒321-0911	宇都宮市問屋町 3172-52	028(657)7880
茨城支店	〒310-0842	水戸市けやき台 3-48-1	029(304)1002
千葉支店	〒261-0026	千葉市美浜区幕張西 3 丁目 1 番地 9 号	043(299)1188
横浜支店	〒224-0045	横浜市都筑区東方町 340 番地 1 号	045(470)1177
新潟支店	〒950-0993	新潟市中央区上所中 3 丁目 14 番地 13 号	025(282)1177
中部支社	〒457-0828	名古屋市南区宝生町 4 丁目 30 番地	052(619)1432
北陸支店	〒930-0010	富山市稲荷元町 1 丁目 6 番 15 号	076(443)1303
静岡支店	〒420-0810	静岡市葵区上土 1 丁目 1 番 84 号	054(267)0770
長野支店	〒381-0101	長野市若穂綿内南條 87-3	026(282)7300
関西支社	〒530-0044	大阪市北区東天満 1 丁目 7 番 19 号	06(6355)3871
京都支店	〒601-8136	京都市南区上鳥羽岩ノ本町 15 番地	075(662)8813
神戸支店	〒651-0083	神戸市中央区浜辺通 2-1-30　三宮国際ビル 3 階	078(262)8700
中国支社	〒730-0025	広島市中区東平塚町 4 番 21 号	082(242)5202
岡山支店	〒700-0941	岡山市南区青江 6 丁目 6 番 13 号	086(262)9918
四国支社	〒760-0065	高松市朝日町 3-6-3	087(821)9750
九州支社	〒812-0015	福岡市博多区山王 2 丁目 6 番 35	092(412)1185

株式会社デンソー

株式会社デンソー	〒448-8661	愛知県刈谷市昭和町 1-1	0566(25)5511 （番号案内）
DST サポートセンター			052(619)1928

DST-i

トラック・バス用ソフト（日野車用）
取扱説明書

初版　　2013 年 1 月